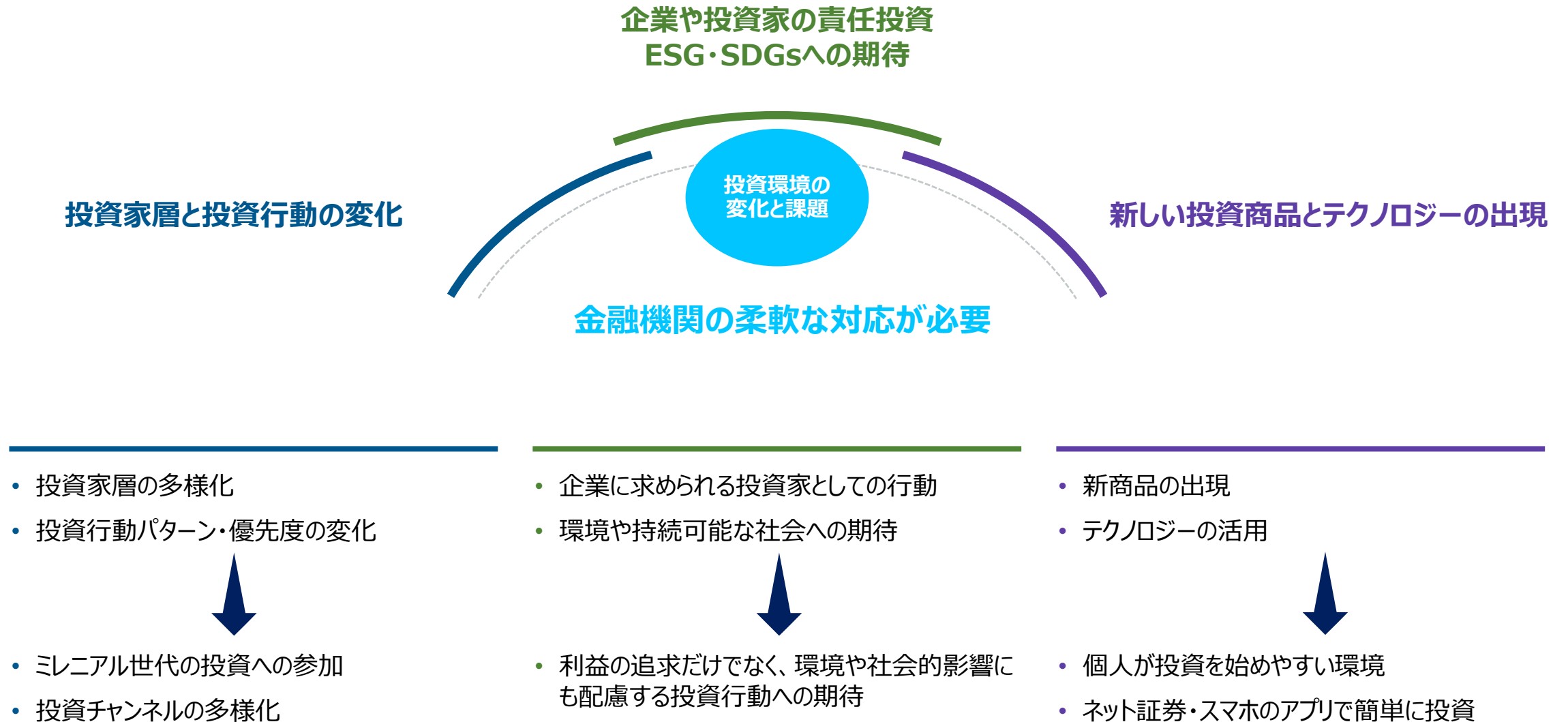


閉会のご挨拶

木佐貫 英隆 Hidetaka Kisanuki (ブロードリッジ・ジャパン セールス・ディレクター)

投資環境をとりまく様々な変化と課題



ブロードリッジのポストトレード・ソリューション – “Post-trade FastStart”

- 統一プラットフォームで複数アセット、複数通貨、複数言語での対応を可能とし、清算・決済から決済機関への接続までの取引後処理ライフサイクルをSTP処理にて自動化。
- 国内株式・債券だけでなく外国株式及び外国債券も利用可能。
- **端株・単元未満株にもすでに対応**しており、今後始まる**米国株式の信用取引の売買に伴う決済処理**も、本ソリューションで対応可能。

- **OpenAPI**を介した容易な上流/下流システムとの接続
- **幅広い業務や商品に対応**し新しい商品の取り扱いや業務の拡大が容易
- **多数の金融機関による利用実績**で得られる利用者との情報共有とコスト共有



- **グローバルなユーザーコミュニティーと長年の経験**による業務の標準化と自動化
- **柔軟性の高いデータモデル**で個々の金融機関のニーズに臨機応変に対応可能
- **国内外の制度対応に優れた実績**

Itiviti (アイティビティ) 買収で資本市場向け事業拡大

2021年3月、ブロードリッジは資本市場向けの取引処理や接続テクノロジーを提供するItiviti Holding AB (アイティビティ) を買収する契約締結を発表

- 買収額は21.43億ユーロ (約25億ドル) で、ノルディックキャピタルからすべて現金で買収。

Itiviti (アイティビティ) 社とは？

- アイティビティは高い拡張性を持ったソリューションを提供する資本市場テクノロジーサービスの世界大手。本部はストックホルム。2020年経常収益は、約2億1,000万ユーロ (約272億円) 。
- 日本を含む16カ国に拠点を持ち、50カ国で事業を展開しており、世界の投資銀行上位25社のうち24社、2,000社以上の大手証券会社や商社、資産運用会社が利用。



- アイティビティが提供するフロントオフィスの取引注文や執行管理システムを中心としたFIXコネクティビティ・ネットワークソリューションは、ブロードリッジの決済処理などの資本市場向け機能と補完関係。
- ブロードリッジとアイティビティのソリューションを組み合わせることにより、金融機関は株式、債券、上場デリバティブなどのアセットクラスにおいて、フロント・ツー・バックのテクノロジーを全般的に合理化し、業務効率の向上やリスクの低減、バランスシートの活用を最適化することが可能。

ご参加 ありがとうございます。

【お問い合わせ】

ブロードリッジ・ジャパン 営業部

www.broadridge.com/jp/ (日本語)

光岡 大三 Daizo Mitsuoka

セールス・ディレクター

daizo.mitsuoka@broadridge.com

木佐貴 英隆 Hidetaka Kisanuki

セールス・ディレクター

hidetaka.kisanuki@broadridge.com